

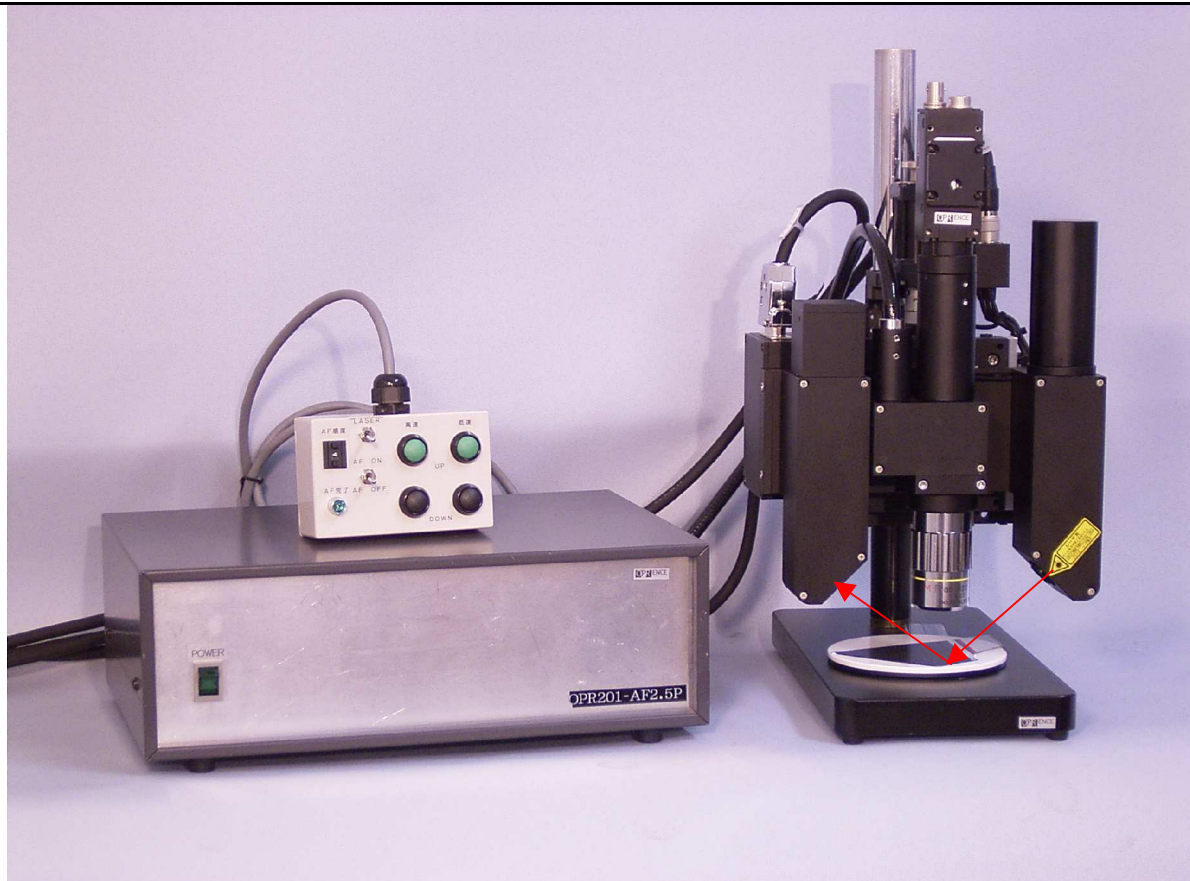
光サーボ方式

OPRENCE

高速オートフォーカス

分離型AF

レンズを通さない低倍率用(20X以下)！ 高速ラインセンサーカメラに最適！



AFT280 - OPR

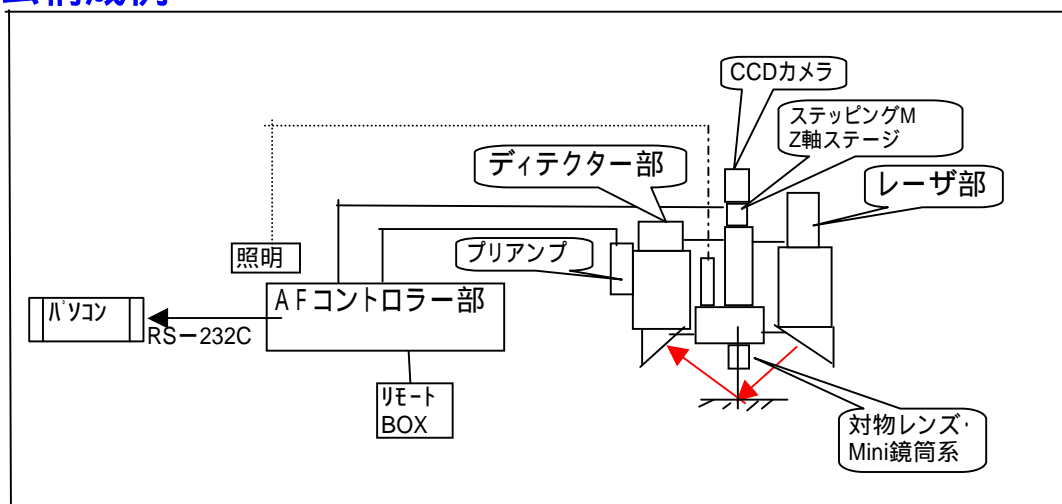
特徴

- * レーザ分離型AFに鏡筒を組合せ、専用AF軸でリアルタイム連続追従
- * 引込み範囲が深い $\pm 1\text{mm}$ 、ラインセンサーカメラの高速キャプチャーに対応
- * AF応答速度が速い $200\ \mu\text{m}/0.1\text{秒}$
- * 大型LCD基板、有機EL基板、CFガラス基板等の検査・自動化/省力化に寄与
- * もしくはユーザのお手持ちの顕微鏡を蘇えることが可能 (鏡筒取付ジグを設計/製作可)

ご質問、特別仕様などのお問合せはこちらまで

〒336-0932 さいたま市緑区中尾1280-3
OPRENCE Tel048-875-9474 Fax048-810-5717
株オプレンス E-mail:sales@oprence.com

システム構成例



主な仕様

- 合焦範囲 : システムのZ軸ストローク = ± 2 mm。
引込み量 : $\pm 800 \mu\text{m}$ (AF軸ステージ可動範囲)
追AF従速度 : ステージスキャン速度 $150 [\text{mm}/\text{Sec}]$ に対応。
AF再現性 : $\pm 2 \mu\text{m}$ (ガラス面において定点20回測定。
対物レンズ : 無限遠補正対物レンズ 超長作動距離EPI Plan系 5倍、10倍位。
使用レーザー : 670nm 半導体レーザー, $235 \mu\text{W}$, スポット径約 $100 \mu\text{m}$ 円形出力
レンズ付、レーザー安全クラス2。
6点調整ネジ付特注品、かつ、光学調整方法を確率したもの。
但しクリンルーム内等の交換、再調整は不可。
- 位置決め方式 : AD変換によるデジタルサーボと、オペアンプによるアナログサーボの
ハイブリットAF方式で、出力パルスをAF軸(Z軸)ドライバへ送達方式。
追従性 : AF動作中は連続追従できるアクティブAF方式。
制御方法 : RS - 232Cによる外部制御方式。
AF軸(Z軸)モータ及び分解能: マイクロステップパルスモータ, $0.02 \mu\text{m}/\text{Pulse}$ 以下。
バランスステージのため、電磁ブレーキは不要。
- 駆動方式とガイド: 精密ボールネジによる、クロスローラガイド
リニアスケール : なし
電 源 : DC24V, 1.5Aの受ける必要あり。
添付ケーブル : テスト用RS - 232Cケーブル5M, モータケーブル, AFセンサーケーブル
添付ソフトウェア : 動作確認用プログラム (WindowsXP用GUIソフトウェア)
重 量 : AF光学ユニット/総重量約 3Kg (AF光学部取外しアリ溝及びZ軸ステージ含む)
外形寸法図 : AF光学/約 $W220 \times H210 \times D112 \text{mm}$ (取外しアリ溝部及びZ軸ステージ含む)

* 仕様は予告なく変更することがあります。2009/04/14